

## 育成を目指す資質・能力

<本時のねらい>学習支援ソフトを使って自分の考えを書いたり、友達の考えと比較したりすることを通して、あまりのあるわり算の求め方を考えることができる。

## ICT活用のポイント

特別支援学級で学ぶ児童の考え方と通常学級で学ぶ児童の考え方の共有のしやすさ

【出会う】・あまりのあるわり算の問題と出会う。

あまりのあるわり算はどういうふうに求めたらいいだろうか。

【試す・広げる】・自分の考え方と友達の考え方を比較、共有することで、あまりのあるわり算の求め方を考えることができる。

【表す】・あまりのあるわり算の求め方を理解し、学習支援ソフトに書き表す。

【振り返る】・わり算では、あまりが出る場合もあることを理解する。

## 事例の概要

○あまりのあるわり算の答えの求め方を友達の考えと比べ共有することで、自分の考え方を振り返り、答えの求め方についての考えを深める。

## 【事例におけるICT活用の場面①】

○授業支援ソフトのスライド機能を使って自分の考えを写真に撮ったり書いたりすることで、自分の考えを整理する。

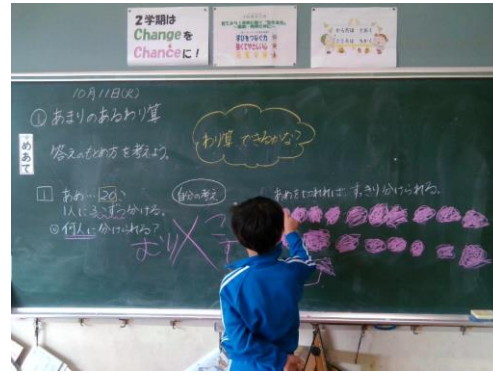
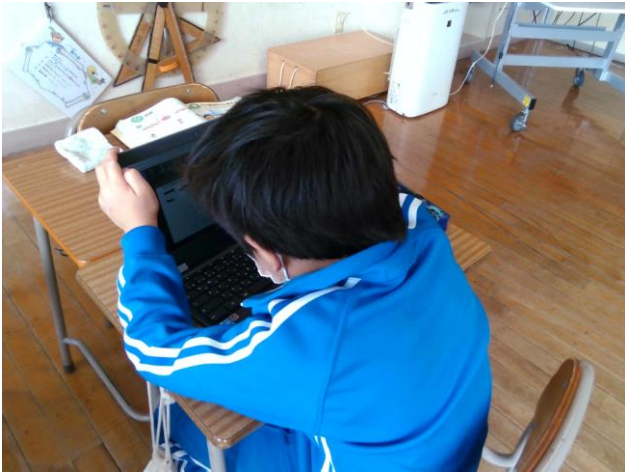
## 【事例におけるICT活用の場面②】

○授業支援ソフトの共有機能を活用して自分の考えと友達の考えを比較し、あまりのあるわり算の求め方を理解する。

○自分の考えと友達の考えを比較、共有することで一緒に学んでいることを実感する。

# 【算数科・3学年（特支）・「わり算をもっと考えよう」】②

## 【事例におけるICT活用の場面①】



あまりのあるわり算の答えの求め方を考える場面において、児童が自分の考えをノートや黒板に書き写真に撮って授業支援ソフトに提出したり、直接スライドに書き込んだりすることで、自分の考えを整理することができ、ノートに書くことが苦手な児童でも書くことを嫌がらずに取り組んでいた。

今までのわり算と違う。  
分けられないよ。困ったなあ。

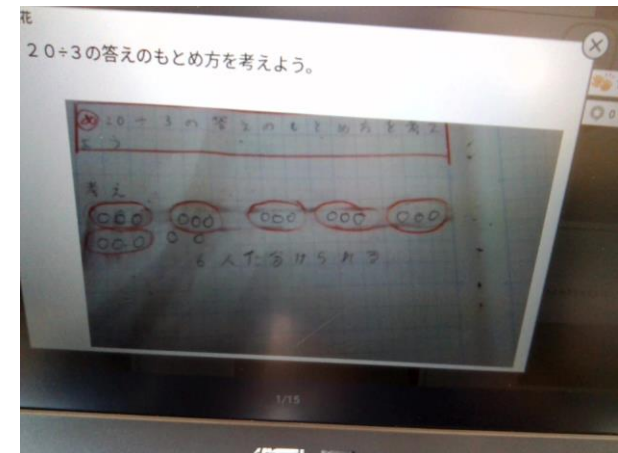
友達と考えを共有する場面において、学習支援ソフトの共有機能を活用して自分の考えと友達の考えを比較することで、あまりのあるわり算の答えの求め方を理解することができていた。

## 【事例におけるICT活用の場面②】



□□さんは、○で囲って答えを求めているね。  
すっきり分けられなくてもいいんだね。

友達の考えに興味を持てるようになったり、共有し合う楽しさを感じたりすることができるようになった。



【活用したソフトや機能】 教科書デジタルコンテンツ 学習支援ソフト